

福岡都市圏南部環境事業組合

平成18年度一般会計決算の概要

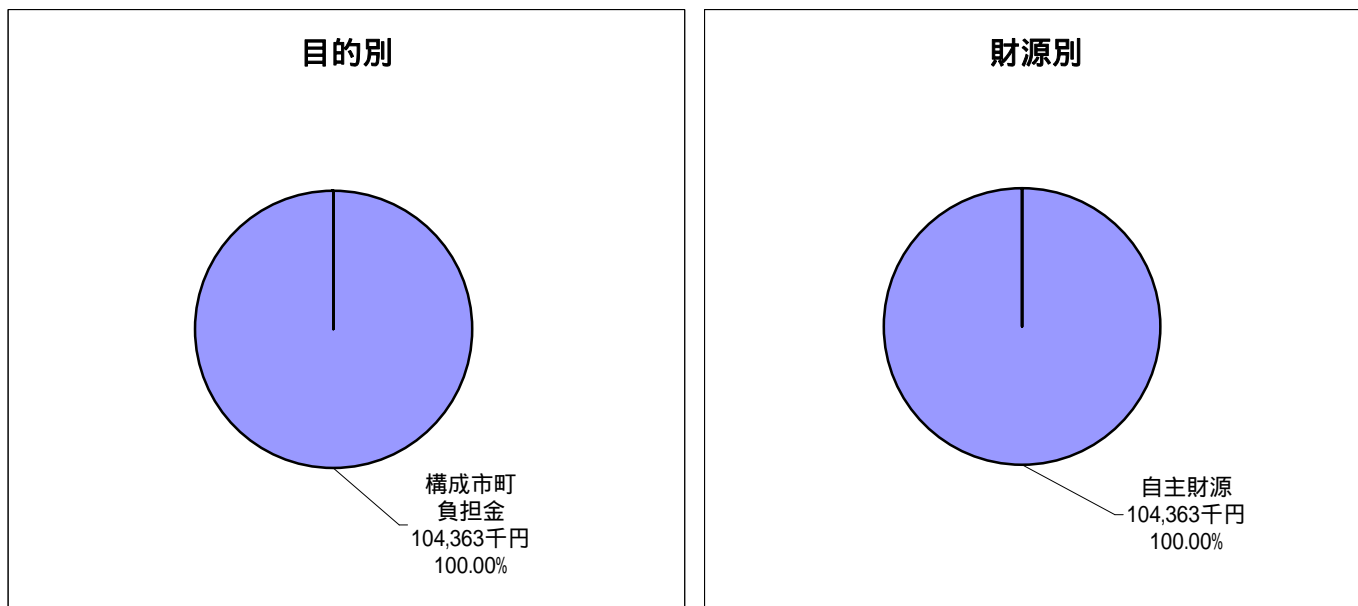
平成18年度の福岡都市圏南部環境事業組合一般会計当初予算は、組合設立初年度のため11ヶ月予算で編成され、その額は104,365千円であった。

これに対する、歳入決算額は104,363千円、歳出決算額は66,289千円となり、実質収支額は38,074千円の黒字となった。

【歳入】

平成18年度の収入済額は、104,363千円であった。

その内訳は、組合関係市町から拠出される負担金とその全額を占めている。



資料 構成市町負担金割合

(単位: 千円、%)

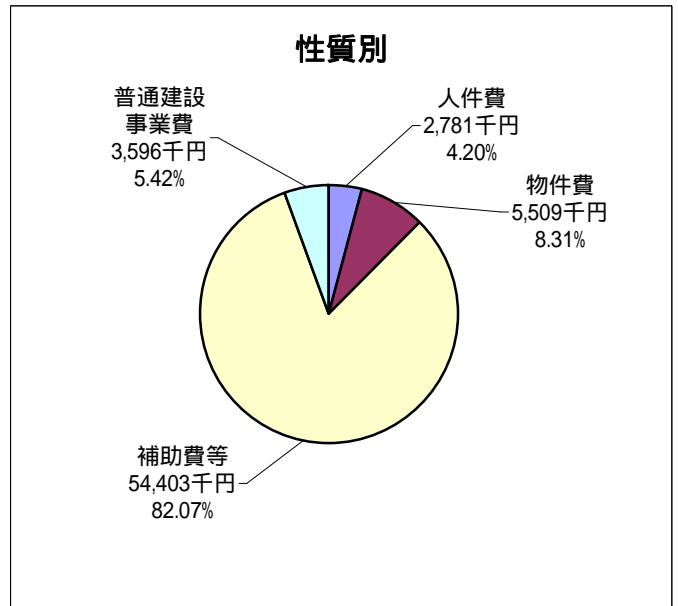
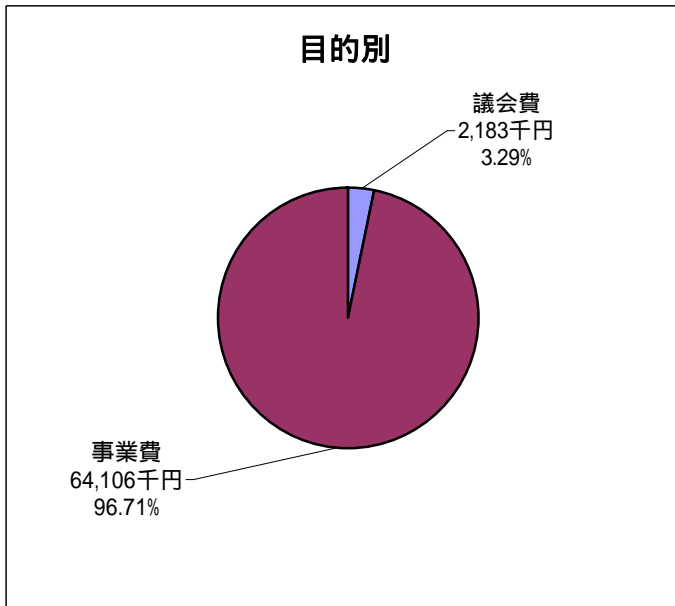
構成市町名	負担金額	議会費		事業費	
		金額	負担率	金額	負担率
福岡市	41,633	911	20.0	40,722	40.8
春日市	20,873	911	20.0	19,962	20.0
大野城市	17,479	911	20.0	16,568	16.6
太宰府市	13,187	911	20.0	12,276	12.3
那珂川町	11,191	911	20.0	10,280	10.3
合計	104,363	4,555	100.0	99,808	100.0

構成市町負担金割合の算定については、福岡都市圏南部環境事業組合負担金条例の定めにより、議会費は等分負担、事業費及びその他経費については、福岡市の南部工場の処理能力と関係市町の可燃ごみ処理量の割合により算定することとしている。

これにより、平成18年度の負担率については、福岡市を除く各市町にあっては平成16年度の可燃ごみ処理量から、また福岡市にあっては南部工場の処理能力(161,400トン/年)から福岡市を除く各市町の平成16年度可燃ごみ処理量を控除した量により負担割合を算定している。

【歳出】

平成18年度の支出済額は66,289千円で、予算現額104,365千円に対し、63.52%の執行率となっている。
 その内訳は、議会費2,183千円、事業費64,106千円(総務管理費60,359千円、施設整備費3,747千円)で、
 予備費からの充用は行っていない。
 また不用額は、議会費1,075千円、事業費31,227千円(総務管理費7,053千円、施設整備費24,174千円)で、
 予備費5,773千円を含めて38,076千円となっている。



組合予算の使いみち

組合予算の使いみちをおおまかにまとめると、次のようになる。

(単位:千円)

議会活動のための予算	議会費	2,183
組合運営のための予算	事業費 総務管理費	60,359
施設整備のための予算	事業費 施設整備費	3,747